

◇ 第10回症例検討会 研修会報告 ◇

日 時	2019年10月27日(日) 13:00～17:00
場 所	神戸薬科大学地域連携サテライトセンター
テーマ	SGDによる症例検討
受講資格	現役の薬剤師
受講者数	21名(本学学生7名含む)

【タイムテーブル】

13:00	開会
13:05～13:15	アイスブレイク
13:15～14:40	症例検討(SGD)1 「入院から在宅医療への橋渡し ～連携で支援する在宅静脈栄養への関わり～」 神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部 宗村 雅男 先生
14:40～15:20	情報交換会
15:20～16:55	症例検討(SGD)2 「薬局で出会う薬物間相互作用 ～基礎データの重要性と課題～」 株式会社阪神調剤薬局 湊川店 神谷 香仁 先生
16:55～17:00	質疑応答等
17:00	閉会 アンケート用紙回収、単位シール交付



エクステンションセンター鎌尾まや講師を中心に
行われた検討会前の打ち合わせ。
充分な打ち合わせを行ったことで、スムーズで
円滑な運営が実現できました。



幸生堂薬局 宮武真也先生による
アイスブレイク
緊張気味だった受講者も和やかな
雰囲気になりました。

【研修会内容】

症例検討(SGD)1

「入院から在宅医療への橋渡し ～連携で支援する在宅静脈栄養への関わり～」



神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部 宗村 雅男 先生による講義

＜グループディスカッションと発表の様子＞



＜情報交換会の様子＞



30分程度のティータイムを利用した情報交換会でしたが、多くの方々と情報を共有でき、有意義な会となりました。



株式会社阪神調剤薬局 湊川店 神谷 香仁 先生による講義

＜グループディスカッションと発表の様子＞



医療薬学研究室
力武 良行 教授による解説



宮田 興子 学長による講義
「アミオダロンの構造に着目すると」

アンケート(意見交換・情報共有したい事柄、今回の感想等)抜粋

- ・知らないことが多く、多くの事を得ることができました。
- ・今後も機会があれば参加したいです。
- ・ワーファリンの症例について深く考えることができ大変勉強になりました。
- ・透析患者・糖尿病患者の処方上の注意点について。
- ・在宅栄養における退院支援などについては関与していなくて、薬剤師として支援すべきことか、なかなかイメージすることが難しかった。
- ・疑問な点多すぎて、すべてが解決できないモヤモヤが残りました。
- ・PKの計算式は勉強不足のため難しかったです。

etc

以 上

受講いただきありがとうございました。

